

# 令和6年4月1日より肥料・農薬などの配送方法が変更となります

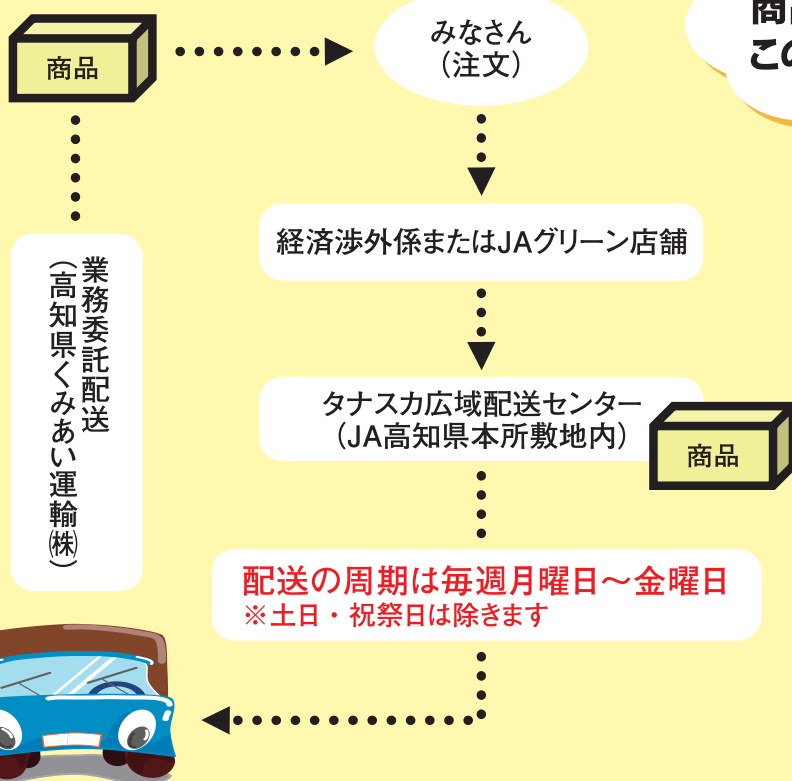
令和6年4月から現状の職員配送から運送会社への外部委託に変わります。これに伴い、タナスカ広域配送センターを起点とした農家戸配送を実施することとなりました。

配送依頼については、経済渉外係またはJAグリーン店舗での受付となります。

配送センターで取り扱っていた商品(肥料・飼料)については、JAグリーン店舗で購入できます。

**ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。**

★翌日（営業日）に希望する場所（自宅倉庫や圃場など）へ注文商品をお届けします。



商品お届けの流れは、このようになっています。

商品の注文は

ご来店 お電話

どちらでもかまいません。

**★午後2時までにご注文してください。**

※注文時間に変更になる場合があります。

配送の周期は毎週月曜日～金曜日  
※土日・祝祭日は除きます

## ※納品スケジュール

発注日	月	火	水	木	金	土
納品日	火	水	木	金	月	火

※発注については、土曜日は午前中のみ。日曜日は発注受付出来ませんので、ご了承ください。

●お問い合わせは  
JA高知県春野営農経済センター経済渉外課  
(828-6111)へお尋ね下さい。

## お届けする商品

肥料

農薬

資材

飼料

※毒劇物農薬につきましては、直接手渡しに対応となります。

西畑より



### 女性部活動が楽しみです

前田 郁子さん(68歳)

結婚後、主人の農業を手伝い始めて約40年です。現在は家族4人とパートさん3人でキュウリを約30アール育てています。毎年作業は大変ですが、たくさん収穫できた時はやりがいを感じます。女性部活動ではこんにゃくや焼肉のタレ作りをしています。部員で集まって話ししながら活動できることが楽しみです。休みの日は、娘と買い物や近隣のイベント、美術館に行くことが好きです。

家ではネコを2匹飼っていて、この子はナッツと言います。とても人懐っこく、人の膝の上に乗ってきてそのまま寝たりするので、とても可愛らしいです。

### ほ場と肥培の管理を丁寧に

横田 秋作さん(81歳)

子供の頃から家業の農業を手伝い、高校卒業後に親元に就農しました。現在は畑・ハウスで金時ニンジン、ハウレンソウ、スイカなどを夫婦で育て、春の里に出荷しています。栽培のこだわりは、ほ場と肥培の管理を丁寧に行うこと。そうすると品質の良いものが育ち、消費者はちゃんと良さを見て選び買ってくれるようになります。作物を作る楽しみは、成長がすぐわかる所で、自分の作業の成果が表れることです。

趣味は農作業の合間にする庭の手入れです。元気なうちは、ずっと続けていきたいですね。

春の里より



高知  
地区

から こんにゃくは  
今月の〇〇 気になる人

菓子工房 KURA  
Sweets Studio

秋山より



### 月に1回、ケーキタイムしませんか？

Sweets Studio KURA 店長

野本 和子さん(62歳)

「月に1回、ケーキタイムしませんか？」をキャッチコピーに2022年、ケーキ屋さんを始めました。種類・サイズ・予算などお客様のご要望に合わせたホールケーキをオーダーメイドで作っています。夫が低農薬で栽培したイチゴ・ブルーベリーや春の里で仕入れた果物も使っています。ケーキを注文する日は嬉しい日。その日のお祝い事に当店のケーキを選んでもらい、「とっても可愛い！ありがとう、美味しかった」と言われることは、なんて幸せなことだろうと感じています。

趣味は家族と友人で結成したバンド活動です。ボーカル担当としてフォークソングをメインに、オリジナルソングも披露しています。

### 末永く愛される店を目指して

(有) 苺屋 代表取締役

下司 健太さん(40歳)

県外の有名パン屋で2年間修業した後、両親が創業し続けてきたパン・ケーキ屋「苺屋」に13年前に入社し、昨年8月に2代目として代表取締役に就任しました。

職人として店に「おいしいもの」を並べることは当然で、かつ「自己満足」にならないようスタッフ全員で試食・試行錯誤し、値段や食べやすさといったお客様のニーズを取り入れる商品作りを心掛けています。とさのさには約20種類のパンを出荷しているほか、県内スーパーやカフェ、ホテル、ゴルフ場でも商品を取り扱い頂いています。

従業員一丸となって、この先何十年も末永く愛される店を目指していきます。

とさのさとより



とさのさとでの  
売れ筋No.1・No.2は  
「食パン」と「レーズン食パン」です。  
ぜひお試しください。

いちごや  
香南市野市町西野520-7  
TEL.0887-56-0939  
営業時間…8:00~17:00  
定休日…日曜日

Sweets Studio KURA  
高知市春野町秋山1762  
TEL.080-5664-7927  
営業時間 9:00~17:00  
年中無休(臨時休業有)  
お近くであれば宅配も可能です。  
お気軽にお問い合わせください。



Instagram  
はこちら

# できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



熱戦を繰り広げる参加者ら

## 1 高知地区 JA青壮年部 組織親睦スポーツ大会 春野チームが大健闘！



優勝した春野本部Bチーム

高知県農協青壮年連盟は1月24日、高知市で令和5年度JA青壮年部組織親睦スポーツ大会を開きました。農業・農村の将来を担い、日頃農業に取り組む青壮年部員が、相互の親睦を図るとともに、部員同士の協力関係を深め、JA運動への参画と地域農業の振興、組織活動の強化により、農村生活の向上に資することが目的です。

各地区より青壮年部員や女性部員、JA役員ら14チーム69人が出場し熱戦を繰り広げました。コロナ禍で中止となっていた青壮年部のみのでん大会に代え、初めて女性部からも参加。組織間の交流にもつながり、和気あいあいとプレーしました。

優勝は「春野本部B」、準優勝は「春野本部A」で、また、チームの攻撃の中心で得点を量産したとしてMVPに片山祥寿さん、笑いとガッツ溢れるプレーで大庭啓太さんが選ばれました！みなさん、おめでとうございます！



種と教材本を手渡す森田常務（左から2番目）と受け取る長岡教育長（右から3番目）

## 2 高知地区 食と農に興味持って JAバンク高知 教育委員会に種と教材本を寄贈

JAバンク高知は1月24日、地域と連携した取り組みとして、高知県教育委員会に花・野菜の種と教材本を寄贈しました。子供たちが自然を大切にすることを学び、食・環境と農業への理解を深めるきっかけになる事を目的に寄贈。高知県内の小・中学校と特別支援学校で学校教育の教材として役立ててもらいます。

種はヒマワリ・コスモス他計9種2万70袋、ラディッシュ・小松菜を計4千200袋、教材本「農業とわたしたちの暮らし」約7千200冊を寄贈。同教育委員会の長岡幹泰教育長は「実際に土に触れ、花や野菜を育てる体験的な学習を通して、作物を育てる大変さや道徳性を学んでほしい」と話しました。

JA高知信連の森田隆志常務は「小さい頃から食や農業に興味を持ってもらえる機会。自然を大事にする心を養い、子供たちが農業の将来を担う応援団になつてくれれば」と話しました。

## 3 高知地区 JA高知女性組織協議会 農政局と初の意見交換・活動・経験を共有



意見を交換する女性役員ら

JA高知女性組織協議会は1月12日、四国農政局との意見交換会を高知市で開催しました。初のこの取り組みには、同会の役員13人が参加。「私の女性組織活動」をテーマに、お互いの活動や経験について話し合いました。

同局の経営・事業支援部経営支援課の堀越英樹課長からは、これまでに農業委員会やJA幹部、指導農業者、JA女性役員との意見交換会などを分析し見えてきた農村地域JA役員の女性登用に関する課題について報告しました。

同会の宮地幸会長は「改めて各地区の活動を知ることができた。部員みんなが楽しいと感じられる活動を作り、女性部活動を広めていきたい」と話しました。

## 5 高知地区 ミドル世代 SDGsカードで学ぶ



対話しながらカードゲームを行う参加者ら

JA高知女性組織協議会は1月22日、ミドル世代研修会を高知市で開催しました。今年3回目の開催で、約40人が参加。土佐町役場企画推進課SDGs推進室の尾崎康隆課長補佐が講演しました。尾崎課長補佐は、SDGsは環境・経済・社会などの私達の暮らしにつながっているとし、「地方創生とSDGsは複雑な問題へのアプローチ」と強調しました。

その後、カードゲーム「SDGs de 地方創生」を行い、参加者全員で対話しながら、SDGsと地域創生の考え方を学びました。そのほか、同協議会は今年発生した能登半島地震への募金活動も行いました。

## 4 高知地区 1 DAY 仕事体験 大学生と職員が交流



集出荷場を見学する学生ら

JA高知県は1月19日、1 DAY 仕事体験を高知市で開き、来年3月に卒業見込みの大学生3人が参加しました。参加者はJAの仕事内容や農業情勢についての説明を受け、金融店舗や直販所、集出荷場など仕事現場を見学したほか、クイズ形式でJAや農業に関する知識を深めました。

グループに分かれての職員との懇談会では参加者からの質問に対し、職員は現場で体験したエピソードを交えて丁寧に答え交流。参加した学生は「JAを身近に感じた一話を聞いて職場をイメージできた」と感想を話しました。

## 6 高知地区 「高知で就農相談会」 就農相談受ける



就農相談に応じる小松課長 写真④

高知県、市町村、JAなどで構成する「二社 高知県農業会議」は1月28日、高知市で「高知で就農相談会」を開きました。高知市や安芸市など8市町村と県農業担い手育成センター、県新規就農相談センター、JA高知県が参加。各ブースで個別相談を行い農業に関する約50人が訪れました。

相談に応じた富農企画課の小松淳課長は「希望に応じた産地や研修制度につなげるため、品目や生活面などを明確にイメージしてほしい」と話しました。また、同担い手育成センターの田村綾チーフは「スムーズに就農できるようJA、産地と連携し、農業体験や産地訪問を行っている」と説明しました。

高知農業改良普及所より

# 農福連携の取り組みについて

高知県では、農業と福祉が連携し、障害のある人等の農業分野での活躍を通じて、農業経営の発展とともに、障害のある人等の生きがいを創出し、社会参画を実現する取り組みである「農福連携」を推進しています。

## 1. 農福連携には2つのタイプがあります！

### ①作業受委託型

- ・農業者等が就労継続支援事業所<sup>※</sup>に、農作業や野菜の選別・袋詰め等を委託するタイプ。
- ・障害のある人への作業指示は、事業所の支援員が行います。
- ※就労継続支援事業所とは、企業等で働くことが難しい障害のある人が、事業所での仕事その他の活動を通じて、能力を伸ばすために必要な訓練を行う所のことです。

### ②直接雇用型

- ・農家・農業法人等が障害のある人等を雇用し、農業に従事してもらうタイプ。
- ・農業者は作業指示や労務管理等を全て自らの責任で行います。

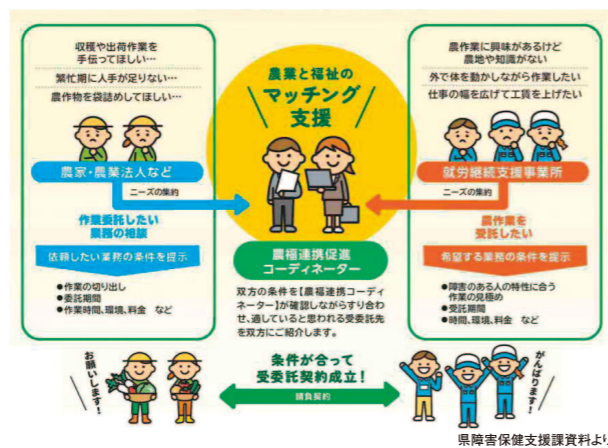
初めて農福連携に取り組む農業者の方には、福祉に関する知識が十分でなくても取り組みやすい①の作業受委託型をお勧めします。

## 2. 農福連携促進コーディネーターについて

県では、県内3エリアに農福連携促進コーディネーターを配置して、農家等と就労継続支援事業所による農作業受委託のマッチング等を支援しています。

### ●農福連携促進コーディネーターの役割

- ・農福連携に活用できるさまざまな支援策の紹介。
- ・委託する農作業の内容や契約方法等の具体的なアドバイス。
- ・障害のある人の特性等、農福連携に取り組むに当たって必要な情報の提供。
- ・農作業依頼先の検討から障害者施設とのマッチングまでの支援。
- ・農福連携を実施しているなかでトラブル等が発生した場合の対応。



高知市・嶺北地域では、「(特非)しばてん大学農学部ひこばえ(☎088-855-7989)」が担当コーディネーターとして活動しています。

栽培終了後のハウス内の片付けや除草等、短期間の作業でも委託することが可能ですので、農福連携に興味を持たれた方は、普及所またはコーディネーターまでお気軽にお問合せ下さい。

お問い合わせ先：中央西農業振興センター高知農業改良普及所  
(TEL.088-861-0711) (FAX.088-861-0660)



春野営農経済センターより

## 農作業安全

春になり水田の準備など農業機械を使う場面が多くなります。近年農業機械作業に係る事故の内約44%はトラクターによるものとなっておりますので、今一度安全に配慮して作業を行って下さい。

### 〈トラクターから降りる時、後ろ向きに、着地場所の確認〉

安易に考えられがちですが、トラクターの乗降時の事故がトラクター事故の大きな割合を占めています。特に降車時に重傷事故が多く発生しています。

降車する際は、必ず後ろ向きに、把持棒を持って降車する、が基本です。

さらに、着地する場所は石ころがあったり、溝等があり、そこに躓いて転倒する事故も起きています。



①ステップが滑らないか  
②着地の場所の安全確認

## 農業者年金で安心して豊かな老後を

3つの要件を満たせばどなたでも加入できます。

60歳未満

国民年金第1号被保険者

年間60日以上農業に従事

※年間60日以上農業に従事する60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます。

### ●生きている間受け取れる終身年金

80歳前に亡くなった場合は、80歳到達までに受け取れるはずだった農業者老齢年金の相当額が死亡一時金として遺族に支給されます。

### ●保険料の額を自分で選択 いつでも変更OK

月額2万円～6万7千円の間で、千円単位で自由に選択。いつでも見直しが可能です。

### ●節税効果 保険料は全額社会保険料控除の対象

同一生計の家族の保険料を全額社会保険料控除とすることができます。受け取る年金にも公的年金控除が適用されます。

### ●少子高齢化でも安心の確定拠出型年金

自分が納めた保険料と運用益を、将来自分がもらう年金の資源として積み立てていきます。

### ●39歳以下の担い手は、要件を満たせば保険料の補助が受けられる

加入資格に加え、以下の条件を満たす方は保険料の国庫補助が受けられる政策支援加入があります。

- ①39歳までに加入 ②農業所得が900万円以下 ③認定農業者で青色申告者など

事務経費は国が負担しているため、払った保険料の全額が運用されます。

詳しくは… 農業者年金基金

検索

年金シミュレーター  
あなたの年金額を  
試算できます。



お問い合わせ先：JA高知県 春野営農経済センター  
営農指導課 (TEL.088-894-5660)

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

# みんなのひろば

ひととき甘さが際立つボンカン、美味しいこと世界一だと思います。

(春野町弘岡中 70歳)

収穫から出荷までのご苦労が味に加わっていますネー

(春野町西分 83歳)

▼1月号では、子どもから大人まで幅広く愛される安芸地区の「土佐よさこいボンカン」を紹介しました。記事内では光センサーを使った等級選別によるブランド化と、県内最大の産地東洋町の取り組みを取り上げています。バイヤーさんも「ハズレが無い」と認めるボンカン、ぜひお試しあれ。

若い方の農業への参入、頼もしく思います。私生活も充実されているようなので、これからも「嬉しい」と思える農業を続けていってほしいですね。

(高知市介良乙 64歳)

▼「輝け！新農人」では、土佐市のシントウを栽培する生産者を紹介しました。地域のお祭りや地元消防団の活動など、プライベートも充実している農家さんです。新規で就農された方がやりがいを感じてもらえるように、JAはこれからもサポートしていきます。

今月の気になる人、4人の皆様の素晴らしい声をあげよう！

(高知市朝倉内 82歳)

▼ご愛読ありがとうございます。1月号では、生産者や女性部員、とさのさとの出荷者を紹介しました。これからも、高知地区で活躍する皆さんを紹介していきます！

幡多地区の女性部さん、いいですね。見晴らしのいいところで楽しくお食事を提供できて…頑張ってください！

(春野町弘岡下 81歳)

▼「チクカツ！」では女性部幡多地区の「ランチ食堂」を紹介しました。アンケートを実施して、食堂メニューのカイゼンにも役立っているとのこと。年6回の予定で地元産の野菜を使った安全安心でおいしいおふくろの味が堪能できるので、ぜひ一度足を運んでみてください。

山椒餅、NHKの「らんまん」で登場したので、一度食べてみたいな、と思っています。どんな味がするか楽しみです。

(高知市塚ノ原 45歳)

▼「チットのイチオシ！」では、昨年6月にオープンした佐川町の「まきのさんの道の駅・佐川」の山椒餅を紹介しました。山椒の爽やかな香りや辛さと砂糖の優しい甘みのバランスが取れたおいしさ…私も食べたことが無いので、一度食べてみたいと思います。

丁寧な取材に感心します。

(春野町甲殿 62歳)

写真がきれいでとても見やすい。

(春野町秋山 73歳)

毎月発行を楽しみにしています。

(高知市鴨部 60歳)

▼毎月このような嬉しいご意見を多数いただきます。これからも皆さんに楽しんでもらえる広報誌作りを心掛けていくので、応援よろしくお願いします！

ビジネスや家族旅行にご利用ください！

検索・ご予約はこちら  
<https://ntour.jp/e-tabibiyori/>



## 農協観光の国内宿泊予約サイト

イイ びより  
 e-たび日和

ご利用の手順

1

PCやスマホで宿泊施設を検索・予約

POINT!  
 24時間WEB予約が可能!



2

クレジットカードでお支払

POINT!  
 JAカードでお支払いの場合2%ポイント還元!



3

出張や旅行へGO!



NTour 株式会社農協観光